

研修（平成29年度法と経済学研究会定例研修）

「弁護士実務と社会科学をつなぐ」  
～人の行動パターン、インセンティブ等の実務への応用～

第二東京弁護士会の法と経済学研究会は、東京大学社会科学研究所准教授の飯田高先生をお招きして、下記のとおり本研修を開催することとしました。

本研修では、人の行動・選択のパターン、規範意識、インセンティブによる行動の変化等について、また、これらの知見を、交渉実務や、会社法、労働法、その他の法実務にどのように応用できるかということについてご講演いただきます。

なお、飯田先生は、2013年4月から2015年3月にかけて雑誌「法学教室」（有斐閣）に「法の世界へのバイパスルート—社会科学からみる法制度（1）～（24）」を連載し、2016年2月には、この連載を基に「法と社会科学をつなぐ」（有斐閣）を出版されており、本公演では「法と社会科学をつなぐ」の内容も盛り込みつつご講演いただきます。

ご多忙のこととは存じますが、奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

日 時 平成29年（2017年）6月28日（水）午後6時20分～午後8時  
場 所 弁護士会館10階1003号室  
講 師 飯田高先生（東京大学社会科学研究所准教授）  
対 象 弁護士  
主 催 第二東京弁護士会 法と経済学研究会  
定 員 100名（定員に達し次第締め切ります）  
参加費 1000円

※本研修は当会継続研修として2単位認められます。また新規登録弁護士研修の一環として受講可能です。なお研修開始後20分を経過してからのご出席は、単位認定されません。

※研究会会員の方は無料です。

（申込方法） FAXまたはメールでお申し込みください。

1 FAX

（回答書） FAX番号03-6689-1501（担当 鳥飼総合法律事務所 渡邊宛）

6月28日（水）法と経済学研究会定例研修に出席します。

お名前 \_\_\_\_\_ 登録番号 \_\_\_\_\_

2 メール

申込先 法と経済学研究会代表幹事 渡邊宛（e-mail: ko.watanabe@torikai.gr.jp）  
（記入事項）お名前・登録番号

問い合わせ先 第二東京弁護士会 法と経済学研究会

担当：鳥飼総合法律事務所 渡邊 TEL：03-6689-1500 FAX：03-6689-1501